



そのだ南

尼崎市立園田南小学校
学校便り 第 3 号
令和元年 5 月 8 日

HPアドレス www.ama-net.ed.jp/school/E45/index.html



新時代に求められているもの

校長 佐藤 喜代子

新入生はぴかぴかのランドセルでしっかりした足取りで登下校しています。中には、少し元気がなかったり、涙をためて登校している子ども達を見ていると本人にとっては、すごくたいへんで頑張っていることなのだなと感じます。学校生活のリズムができ始めた頃に大きな連休がきて、充電することができた反面、少し無理をした反動が体や心の不調となって出てくるのではないかと心配しています。学校では、家庭訪問や体育大会に向けての練習が始まり、今までとは違う緊張が続くかもしれません。いつもより丁寧で慎重に見守ることが大事だと思っています。

この連休では、元号の移り変わりをカウントダウンのように伝え、なかなか目にする事の無い皇室の貴重な儀式を目にする機会となりました。ここ何か月かは平成を振り返るニュースや記事をたくさん目にしたことと思います。元号が改まったことで生活が変わるわけではありませんが、あらためてこれまでの生活を振り返り、激動の変化を感じるとともに平和である一方で経済の変動、大きな事件や自然災害がもたらしたものの意味をしっかりと受け止めてこれからの生活をいかに過ごすべきかを考える機会としていくことが大事だと考えます。

「令和」の意味・理由は、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように。」という意味が込められています。そんな時代であってほしい、今からの時代を創る子どもたちに期待することしきりです。新しい学習指導要領では 2020 年から外国語（英語）、外国語活動を 3 年生からスタートすることから 3 年生以上を週に 1 時間（45 分）増やすように決められています。（尼崎市では移行期間の今年度は外国語活動を 3・4 年生で年間 15 時間、5・6 年生で 50 時間という設定をしています。）それ以外にも教科書の内容が 1 割ほど増えるなど教科横断的に思考を深めるような指導を工夫していく必要があります。子どもたちには、学習面の向上だけでなく大事な体験や体づくり、心づくりを丁寧に実現していく必要があります。本校独自の取り組みを大事に、より充実していくことを心がけています。その一つに本校では他校以上に体づくりを意識した休み時間や体育の授業を大事にしています。限られた空間での体づくりは難しいことですが、子ども達のストレスをためないような工夫をしているところです。

ある新聞に、お家の人とハグをする、手をつないで歩く、背中を洗いあう、身近な人との職業についてインタビューするといったお家の人と普段できないことをやってみようという親とのスキンシップまで設定する長期休業中の宿題が物議をかもしているとありました。個人情報侵害であるという問題はさておき、家庭生活の在り方までも求める宿題を出さざるを得ない状況とは何かを考えてしまいます。家族仲良くすることを押し付けるという意見もある中で、学校側が良かれと思って先回りしてやりすぎていることも事実であるということなのでしょう。今の時代に求められていることは個々にとっては、あまり受け入れられないことも往々にしてあるということです。

参照：朝日新聞平成 31 年 3 月 19 日

なんでも先回りしているのは AI や IOT に支配されつつある生活にも原因があるような気がします。10 年後の生活をイメージしたテレビ番組を見ていると、朝起きた瞬間からその日の天候から通勤交通手段まで、手に入れた情報を流す生活や体温や心拍数でその人の体調管理から気分まで想定される空間が紹介されていました。本当にその生活が快適なのだろうか・・・本当に心地いいものか、生活に必要なものなのか、しんどい時に寄り添えるものなのか、便利という前によく考える必要があると思ってしまう

いました。

人間しか持ちえない感情については、やはり日々培ったものが大きく影響すると思います。大事なことは、言って聞かせること以上に日頃から背中を見せることで培える部分ではないでしょうか。大事にしたいという相手を思いやる気持ちは、環境の中で自然と生まれていくものであると実感しています。簡単に手に入る情報に振り回されることなく、バーチャルでない目の前の素朴なモノや姿にもっと目を向けるべきではないでしょうか。

我々の子供世代に大人気の「きかんしゃトーマス」が時代とともに、この春「国際化」「おんなの子」といったキーワードで様変わりしようとしています。きかんしゃトーマスの冒険に新たに女の子の機関車が増え、誰もが住みよい世界を創るために持続可能な開発目標「SDGs」のメッセージを発信していくことになったといえます。次世代を担う子供と親と一緒に冒険を楽しみながら地球の未来にとって大切な問題についても知る機会になるようにと考えられています。子どもたちに伝えるメッセージを大事にするとともに、どんなことを見せ、聞かせることで成長の糧としていくべきなのかを大人は意識していく必要があると感じる今日この頃です。 参照：読売新聞平成31年4月13日

5月 行事予定

1日(水)	即位の礼	17日(金)	参観(5校時) PTA総会(6校時) 視力検査(5年)
2日(木)	国民の休日	18日(土)	
3日(金)	憲法記念日	19日(日)	
4日(土)	みどりの日	20日(月)	耳鼻科検診9:00～(1年・4年)
5日(日)	こどもの日	21日(火)	視力検査(2年)
6日(月)	振替休日	22日(水)	クラブ活動 視力検査(3年)
7日(火)	家庭訪問④ 諸費振替日	23日(木)	眼科検診9:00～(全学年) ●
8日(水)	家庭訪問⑤	24日(金)	耳鼻科検診9:00～(2年・6年) 現金集金日
9日(木)	家庭訪問予備日 ●	25日(土)	
10日(金)	心臓検診13:30～(1年、4年) 尿検査(まだの人)	26日(日)	
11日(土)		27日(月)	視力検査(1年)
12日(日)		28日(火)	耳鼻科検診13:30～(3年・5年)
13日(月)	児童集会(ペア対面) 聴力検査(1年3クラス)	29日(水)	委員会活動(体育大会準備) 視力検査(1年)
14日(火)	地区別集団下校(6校時) 聴力検査(1年2クラス)	30日(木)	●
15日(水)	委員会活動 聴力検査(2年3クラス)	31日(金)	尿再検査
16日(木)	代表委員会(30分休み) 聴力検査(2年2クラス) ●	6月1日(土) 体育大会	

1 学期生活目標

※●は定時退勤日

きまりを守って規則正しい生活習慣を身につけようけよう

5月のめあて



くつをきちんとそろえて置こう

学年目標をお知らせします

- ひまわり みんな なかよし
- 1 年 げんきな子 やさしい子
- 2 年 すすんで考え、たすけ合う子
- 3 年 感謝 協力 挑戦
- 4 年 考動力と思いやり
みんなでチャレンジ 4年生
- 5 年 全力投球～やるときはやる!～
- 6 年 LEADERS～全力で挑戦しよう 本気でかかわろう 共にわかり合おう～一人ひとりがみなみっこリーダー

勤務時間の適正化について(協力をお願い)

教職員の勤務時間(常勤職員)は、一日7時間45分と県及び市で決められています。

本校では、原則8時30分～17時(休憩45分を含む)を勤務時間としています。

近年、県下各学校での教職員の超過勤務が問題となり、県及び市教育委員会からも適正化について強い指導がなされています。つきましては、毎木曜日の定時退勤日は無論ですが、勤務時間外の電話等の対応につきましても緊急かつやむを得ない場合を除いて難しい状況であることをご理解いただき、ご協力をお願いします。

